

第267回役員会議事概要

日 時 令和2年5月15日(金) 14時20分～14時25分
場 所 自然科学大講義棟 大講義室
出 席 者 山崎, 大竹, 青木, 和田, 山岸, 大西, (村本)
欠 席 者 中沢, 黒本, (石原)

1 前回議事確認

第266回役員会(令和2年4月17日開催) [資料1]

2 協 議

(1) 令和2年度卓越大学院プログラムの確実な実施

標記について, 議長から資料2に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり決定し, 同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し, 以下のとおり確認した。

- ・「文化資源のガバナンスを先導する文理架橋卓越大学院プログラム」について, 当該プログラムが採択された際には, 人間社会環境研究科及び自然科学研究科の全専攻並びに新学術創成研究科融合科学共同専攻の参画の下, 東京大学, 北京大学, 復旦大学, ウィーン大学, トゥールーズ第3大学, ダブリン大学, デルバジェ大学, 国立民族学博物館, 国立文化財機構東京文化財研究所, イーストアングリア大学セインズベリー日本藝術研究所, 東京国立近代美術館工芸館, NTTドコモ, 電通, 日本航空, 清水建設と連携して, 調書に記載の事項について確実に実施する。